

東北大学男声合唱団OB会東京地区総会・第6回東京支部総会 記録

2013年12月8日(日) 東海大学校友会館

39名の参加がありました。

12:30

第1部 総会 (会議室)

司会 東京支部事務局 小松正佳(46)

1 開会

2 支部長挨拶

北林支部長(44)

3 議長選出

小野田充利氏(42)を推薦し承認。

4 活動報告

(1) 現役への支援

(2) 現役60回定期演奏会賛助

(3) 4大学ジョイント

(4) 現役合唱団の応援について

活動報告書を説明した。事務局小松正佳(46)

5 会計報告

(1) 会計報告

小松

現役支援、定期演奏会音源復刻事業関連収支について報告

(2) 監査報告

石川(45) 会計監事

6 規約改正

概要 会の目的に「現役支援」を明記

実情に即して見直し。音楽監督、音楽幹事を削除、

副会長は、仙台支部長、東京支部長があたることの明記

任期、会計年度の変更 など

支部細則の制定

質疑 *OB会全体と支部の関係は規約でどのように規程しているかの質問があった。

口頭で説明したが、本来は、規約全条を配布しておき、「支部設置」第三条に規程されていることを説明すればよかった。

*会計年度は、実務に適すように、2年を1期で取り扱うことにした。

*支部細則の技術系委員会の職務範囲について質問。

東京では技術委員会はずでに動いている。レパの選定、練習運営など技術系運営を担当。

*本会承認後、仙台支部でも同様の手続きを取ることを確認。

7 OB合唱団のあり方について

アンケート、学年委員会討議内容の説明と協議

OB会の名を冠してステージに立つにふさわしい合唱団で臨むためには、どうい

運営が求められるかを、役員、学年委員にて協議して方向をまとめることを、承認いただいた。

8 東京支部役員改選について

改選についての説明- 道半ばであり、全員留任で、承認いただいた。

9 今後の活動について

資料をもとに説明。

清水仙台支部長より、現役の状況の説明があった。

東北大学男声合唱団を、現役に加え、東北大学院生、教員、職員にも枠を広げ

末光さんを指揮者に新しく活動を継続することが具体的にになった。

会報に具体的方向をまとめています。

運営について気づいたこと。

OB会共通課題と、東京支部課題を分けて、議事を配した方がよかった。次回は工夫する。

第2部 懇親会

(東海)

司 会： 事務局小松正佳(46)

乾 杯

音 頭： 仁科盛夫氏(S29)にご挨拶をいただいた。

13:40

* 歓談

* 年次別、参加者ご紹介と近況報告 ほか

高橋良博氏(S32)から、S31の委員長欄空白について指摘があった。

及川洪さんが前期、彦坂諦さんが後期担当したと説明があり、補充した。

高橋研二氏(S33)の合唱歴

1981年に市民合唱団にはいってから、海外演奏なども経験する活動を重ねていま記録を整理したところ、少人数の訪問演奏も加えて、292回を数えているとのこと300回がカウントダウンしたと張り切っておいでです。

第3部 出席指揮者の指揮による愛唱歌全員合唱

14:50

候補曲

歌え若人・Das Lied・Standchen

野ばら、遙かな友に

「月光とピエロ」より 「1月光」、「2秋のピエロ」

「富士山」より 「作品第壹」

「柳川風物詩」より 「柳 河」

「青葉もゆるこのみちのく」 肩を組み合唱

記念撮影(全員集合)

閉 会

15:50